

1995年 7月 4日

送  
り  
先

MB (北陸) システム営業課 御中	丸善 (北陸) 営業課 御中	陸支 営業企画部	陸支 公共ビルシステム部
七宝 システム事業部 御中	NES 情報システム課 御中	(富山) 電力部	(金沢) 半導体・電子デバイス部
JMC 営業課 御中	北菱 情報機器課 御中	FAシステム部	FAシステム部
エム・アイ・エス 御中	MCC (北陸支所) 御中	公共ビルシステム部	電子・情報通信部
陸支 (富山) コ課			

# 陸支コ課情報

No. 36

## 内容

- ・インターネットについて 第5回
- ・情報誌トピックス —情報誌は発行責任者保管
- 日経コンピュータ 6月26日号
- 日経エレクトロニクス 7月3日号
- 日経パソコン 7月3日号
- 日経バイト 7月号
- 月刊PC 7月号
- ASCII 7月号
- SUPER ASCII 7月号
- ASCII DOS/V ISSUE 7月号
- DOS/V magazine 7/15号

ソフトウェアはSRCへ！  
キャンペーンも随時実施中  
詳しくはSRCニュースを

## 発行責任者

三菱電機株式会社 北陸支社  
電子・情報通信部 コンピュータ課  
稲崎義明

## 5. インターネットのある仕事場

インターネットはこの一年で取り巻く環境が大きく変化してきています。それまでは一部の企業や大学などの限られた人々のものでなかったものが、米国副大統領の情報スーパーハイウェイ構想とリンクする形で、マルチメディアの一つとしてとりだされこの一年でぐっと身近なものになってきています。では、実際に仕事場ではどのような形で利用できるのでしょうか。

テレビ+新聞+雑誌+電話+郵便などを併せ持ったものがインターネットとしてきました。確かに、色々な情報が瞬時に世界中から集めることができます。色々な情報のやり取りが行えるものがインターネットです。色々な情報を取り扱うことができるものをどのように取り扱うか、それがインターネットをどのように仕事に結び付けるかのアプローチです。確かに、インターネットを趣味で使用しようとした場合は、旅行に行く先の観光案内、いろいろな製品の情報などを集めたり、音楽の新譜情報を見たりなど、週刊誌を見るような感覚で使う事ができます（通信情報料金を考えると週刊誌を見るようなわけにはいきませんが）。インターネットの中は、WWWサーバがまるで情報を供給する商店街のようにアクセスされるのを待っているような物です。

実際に仕事として考えた場合には、情報を供給しようとする立場と、情報を探そうとする立場の二つのどちらかになります。情報を供給しようとするのは、宣伝媒体としてのインターネットの利用です。自分の会社を以下に広く知られるようにするか。各社がWWWサーバを持つのは主にこの目的で、自治体のサーバも同様なものと見ることができます。インターネットとしての注目はこのようなWWWの利用に向けられているという事ができます。パソコン通信では、掲示板やフォーラムなどがこれに当たりますが、インターネットの場合文字情報以外に動画までも取り扱う事が出来るため、これまで以上の利用が広がりつつあります。

一方、情報を受け取る、探す事を目的としてインターネットを利用するには、世界中のWWWサーバの中から必要な情報を集める事ができますから、その時に必要になったデータでその時点で最新のものを集める事ができます。これまででは色々なところに問い合わせをしなければ集める事ができなかったような情報（政府からの情報もありますが、ラグビーのワールドカップの全試合の情報などもあります）が、簡単に集めることができ、仕事に利用することもできます。

このように考えるとインターネットは仕事にも利用できそうですが、実際はインターネットを通じてどの程度仕事に関するデータが集められるかといえば、まだ疑問があるところです。趣味でインターネットを利用しようとするならば非常に利用価値の高いメディアであると言うことができますが、どの程度仕事に結び付くかといえば電子メールがそのほとんどであるといえるのではないのでしょうか。特に、海外との情報交換を行う場合には有効な方法です。それでも、WWWサーバを色々見てあるくことは非常に興味をそそるものであり、これからの利用方法の拡大に期待することができます。（連載終了）

## (情報誌トピックス)

### ○経緯コンピュータ 6月26日号

特集 ソフト先進国、インドの台頭

→“ソフトウェア立国”を目指すインドが日本進出に動きだしている。インドは英語圏であり、長年にわたって欧米に対してソフト開発力を提供してきた。優秀な人材が、日本の1/2～1/3の低コストで提供されている。日本の企業はインドにソフト開発のパートナーを求めはじめている

特集 サーバOS選択の決め手

米国で競うWindows NTとOS/2

→米国のクライアントサーバシステムのサーバOSはUNIXが多かったが、低価格なパソコンで動くWindows NTやOS/2が使われはじめている。

フットブレイク 社員研修もゲーム時代

→東京電力の「A-C A I」。ゲーム感覚で使える教育システム

### ○経緯エレクトロニクス 7月3日号

特集 シリアルSCSIがいよいよ市場へ

→コンピュータの高速化が進み、それに比べて周辺機器とのインターフェースはあまり変化していない。マルチメディア時代の周辺機器とのインターフェースとしてシリアルSCSIが注目されてきている

1部 <標準化から製品化へ>

SCSIの先を担うインターフェースの棲み分けが明確に

→SCSIの次のインターフェースとして、外付けのハードディスクを接続するUltraSCSI、コンピュータとディスクアレイを接続するFibreChannel、ビデオカメラとの接続はIEEE1394、ディスクアレイ装置内はFibreChannelとSSAと棲み分けがすすみ製品化の段階となっている

2部 <ハードディスク装置用インターフェース>

性能重視のFibreChannelに価格優先のSSAが挑む

3部 <マルチメディア機器用インターフェース>

動画の転送はIEEE1394で決まり、電話や電子スチルカメラをUSBはねらう

→外部機器とのインターフェース変更により接続はシンプルに

特集 日本のテレビメーカーが米国で回路設計に着手

→日本のテレビメーカーは米国内に生産拠点を移し、研究開発拠点を作り、今度は北米向け製品の回路設計までも現地に移し始めた

1部 <進出の経緯>

生産、研究開発に続き設計も米国に

2部 <設計ノウハウの伝承>

メイン基盤の設計技術者を米国で育成

技術 4倍速の早送り再生可能なMPEG符号化LSI

- ・滑らかな可変速再生を実現
- ・逆DC回路を加算器だけで構成
- ・HDL設計で市場に滑り込む
- ・MPEG2や音声の高速再生も考慮

○目録パソコン 7月3日号

特集 パソコン委員会を作ろう

オフィスのパソコン活用の決め手

→価格破壊によってどの会社でもパソコン導入や活用が現実的になってきている。全社パソコン導入を行うには、パソコン担当者一人に任せておけばよい時代ではなく活用促進のためのグループを作る必要がある。

- ・成功の秘訣はパソコン委員会 ー負担は分担、管理は統一
- ・正しいパソコン社内教育法 ー地道な講習とハード購入補助が効果的
- ・パソコンアレルギーの処方箋 ー周囲をその気にさせて導入に成功
- ・ルールを作る ー勝手な利用は許さない
- ・フォームを作って効率を上げる ー読者が作った傑作フォームを一挙紹介
- ・ちょっとひと工夫 ーアイデア1つで使い勝手が変わる
- ・周囲機器をじょうずに共有 ープリンタを自分の机から使うには
- ・電子メールを使う ー1人1台なくても始められる
- ・シスアド資格をとろう ー腕試しにぴったりの認定試験

レポート 増えるファミリーソフト、家庭の主役になるのはいつ

手軽に楽しむマルチメディア

→パソコンの家庭進出によって家庭向のユーザを対象としたファミリーソフトが増えてきている

メディアの中心はCD-ROMで米国製品の日本語版が多い

○目録パソコン 7月号

特集 「Mac 開国」へのシナリオ

→独自路線をとってきたAppleが一転してオープン路線を推し進めている。「常に新しい技術・文化を社会に問いかける」会社であり続けることと一定の利益を確保することは両立できるのか

第1部 <総論>

唯我独尊の時代は終わった

「Mac 独自」にそっぽ向く主力ISV

第2部 <新世代Power Macintosh>

NuBusを捨てPCIを採用、オープン化への転換点へ

第3部 <ハードウェアの方向>

現状の互換機は特定市場向け“真”の互換機はCHRPから

→CHRPはPowerPCコンピュータのリファレンス

#### 第4部 <開発ツール>

増えてきたクロス開発ツール、ここでも切り札はOpenDoc

トレンド 音声/データ同時通信が開く新しい世界

→1本の電話回線で音声とデータを同時に通信できる規格DSVDを採用したモデムが登場する。音声をデジタル化することによって会話をしながら19.2kbp s以上のデータ転送ができる  
音声とデータを同時に通信できるようになればパソコンと電話が融合した新しい利用方法がうまれる

新製品 PCカードマルチカード-米アベックスデータ

1枚でモデムとLANアダプタ機能、少ないスロットを有効利用できる

#### ○月刊PC 7月号

特集 夏のレビュースペシャル

この夏新登場の最新パソコン、徹底的に集めてみました

→色々なパソコンが発売されどのように選べばよいか

- ・いま買う最新パソコン
- ・PC-9821Xaシリーズ
- ・PC-486ME/ATシリーズ
- ・Macintosh Performa 5220/5210
- ・ThinkPad 755CDV/360PE
- ・WOODY PD

特集 家庭で使う低価格ソフト

1万円で便利度200%のWindows

BEST BUY セカンドマシンからメインマシンへ

新機種カラーサブノート11機種徹底比較

デスクトップに優るとも劣らない実力を装備 操作性・携帯性を深く追求したカラーサブノート

対決95 PD vs MO vs MD vs zip

→リムーバブルメディアの検証

#### ○ASCII 7月号

特集 ベンキョウしまっせ、夏の新製品

→デスクトップからノートまで、夏の新製品の特集

特集 インターネットのこと全部教えます Part 2

→インターネットの実践編

- ・プロバイダ選びのポイント
- ・ユーザ事例
- ・インターネットキット完全ガイド
- ・WWWブラウザ、どれがいい?
- ・Future of Internet
- ・YELLOW PAGE

・アスキーを読んで自分のホームページを書こう！

○SUPER ASCII 7月号

特集 Internet A to Z

基礎技術から実践アクセスまで、WindowsユーザのためのInternet完全ガイド

→インターネットについてその概要から使い方までをガイド

特集 17インチディスプレイ21機種

→三菱RD17GII、RD17Y/Vを含む21機種レビュー

Special 日本語版Windows95β2速報

→β2への改良点を中心に解説

○ASCII DOS/V ISSUE 8月号

特集 ボーナソ商戦にまけないための総力特集！

夏のDOS/V選びの45機種

→この夏の新製品を中心にDOS/Vマシンを一気に紹介

・Pentium Over 90MHz

・オールインワン

・最新ノート

特集 絶対大丈夫なハードディスク増設マニュアル

DOS/Vグレードアップ大作戦

→増設の難易度によって増設方法を分類し、それぞれの環境に適した増設方法を徹底解説

・IDEドライブの載せ換え

・IDEドライブの増設

・SCSIハードディスクの増設

特別企画 未来のWindowsへの道、やさしく教えます

Win32 SIG Chapter1 P&Pテクノロジー

○DOS/V magazine 7/15号

特集 デジタルビデオを始める

→マルチメディアといってCD-ROMを購入し、その中のデジタルムービーを見るだけの時代は終わりを告げつつある。ビデオキャプチャーカードは低価格になり、ビデオ編集ソフトも充実してきている

Part1 デジタルビデオとは何か？

→ビデオデータの基本の解説

Part2 必要な機器とツール

→ビデオ作成と再生に必要な機器

Part3 ムービーを作ってみる

グラフィックツールで作るムービーとビデオキャプチャによる動画の取り込

Part4 ムービの面白さは編集にあり

→デジタルビデオの編集のためのAdobe Premiereの解説

Part5 実践！ビデオクリップの作成

→実際にデジタルビデオムービの作成

特集 メモリというハードウェア [後編]

・復習！ メモリの仕組み

・詳説！ メモリチューニングの実際

→セカンドキャッシュメモリの効果とそのチューニング、メインメモリとしてのEDO-DRAMのパフォーマンスなどの解説

付録 オリジナルCD-ROM

CASPER Interactive

Adobe Premiere 4.0 J Tryout

j・London/EJと /JE

など